

2 目標達成計画

作成日: 平成 28年 3月 3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化や終末期のあり方について、本人や家族等と十分な話し合いが行われていない。定期的に本人や家族の重度化や終末期に対しての考えや意向を確認した上で、事業所の方針を十分に説明し、看取り介護を実施していく事が必要。	不安なく看取り介護を実施出来るようになる。	①定期的にサービス担当者会議を実施し、本人、家族の終末期に対しての考えや意向を確認する。 ②看取り介護に関する指針の作成 ③看取り介護について研修の実施及び外部への研修の参加	1年間
2					
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。